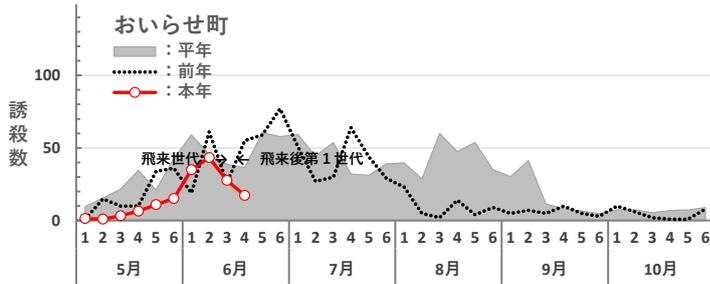


令和6年 野菜 病害虫発生情報 第6号

作物名：キャベツ（6月中旬）

1 コナガ（発生量：やや少ない）

- (1)フェロモントラップの誘殺数は6月1～2半旬に増加したが、総じて平年より少なく推移した。本年の県外からの飛来量は平年より少なかったとみられる。
- (2)巡回調査の発生地点率及び寄生数は平年並であった。



フェロモントラップにおけるコナガの誘殺推移

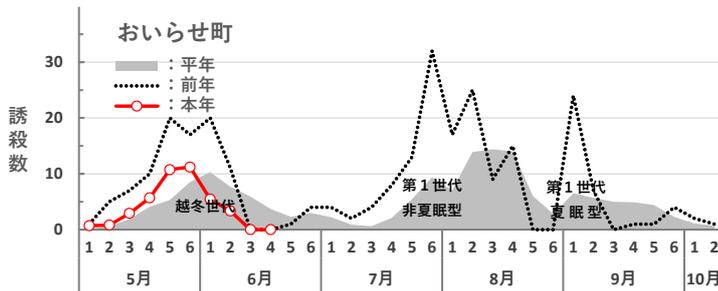
巡回調査におけるコナガの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	10株当たり寄生数		
			甚	多	中	少		幼虫	蛹	計
6月中旬	本年	10	0	0	0	40.0	40.0	0.9	0.1	0.9
	前年	7	0	0	28.6	14.3	42.9	7.3	1.0	8.3
	平年	12	0	0	6.1	41.3	47.5	1.6	0.4	2.0

- 注) 1 発生程度：甚 10株当たり幼虫・蛹の寄生数101頭以上、同多 100～41頭、中 同40～11頭、少 同10頭以下
2 調査地点：三沢市、おいらせ町、東北町、六ヶ所村

2. ヨトウガ（発生量：やや多い）

- (1)フェロモントラップの誘殺数は5月5～6半旬にかけて増加した。越冬世代成虫の誘殺盛期は平年より1～2半旬早く、誘殺数は平年並であった。
- (2)巡回調査の発生地点率は平年より高く、寄生株率及び卵塊は平年並であった。



フェロモントラップにおけるヨトウガの誘殺推移

巡回調査におけるヨトウガの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	寄生株率 (%)	(参考)10株当たり寄生数	
			甚	多	中	少			卵塊	幼虫
6月中旬	本年	10	0	0	0	40.0	40.0	1.3	0.1	0
	前年	7	0	0	28.6	0	28.6	3.6	0.4	0.9
	平年	12	0	2.7	8.0	7.2	17.9	1.6	0.1	0.5

- 注) 1 発生程度：甚 卵塊・幼虫の寄生株率31%、多 同30～16%、中 同6～15%、少 同5%以下
2 調査地点：三沢市、おいらせ町、東北町、六ヶ所村

3. モンシロチョウ（発生量：－）

巡回調査における発生は例年と同様に認められなかった。

巡回調査におけるモンシロチョウの発生状況

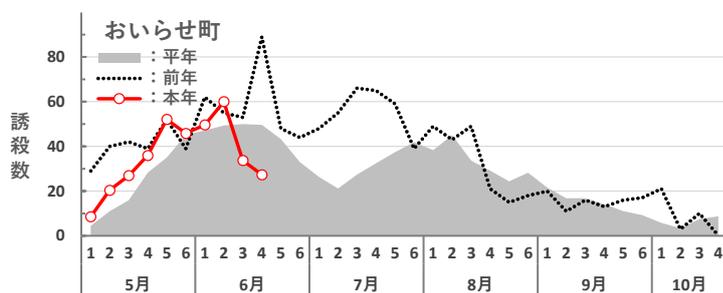
調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	10株当たり寄生数	
			甚	多	中	少		幼虫	(鱗)卵
6月中旬	本年	10	0	0	0	0	0	0	6.0
	前年	7	0	0	0	0	0	0	0.1
	平年	12	0	0	0	4.4	4.4	0.0	0.1

- 注) 1 発生程度：甚 10株当たり幼虫の寄生数41頭以上、多 同21～40頭、中 同6～20頭、少 同5頭以下
 2 調査地点：三沢市、おいらせ町、東北町、六ヶ所村

4. タマナギンウワバ（発生量：やや多い）

(1)フェロモントラップの誘殺数は6月2半旬までは平年並～やや多く、6月3～4半旬は平年より少なく推移した。

(2)巡回調査の発生地点率は平年よりやや高く、幼虫の寄生数は平年並であった。



フェロモントラップにおけるタマナギンウワバの誘殺推移

巡回調査におけるタマナギンウワバの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	10株当たり寄生数	
			甚	多	中	少		幼虫	(鱗)卵
6月中旬	本年	10	0	0	0	50.0	50.0	0.6	0.9
	前年	7	0	0	0	57.1	57.1	1.4	10.3
	平年	12	0	0	0	35.2	35.2	0.5	2.9

注) 発生程度及び調査地点はモンシロチョウと同じ。

5. ダイコンアブラムシ（発生量：－）

巡回調査における発生は認められず、例年と同様に発生は少なかった。

巡回調査におけるダイコンアブラムシの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	寄生株率 (%)	寄生度
			甚	多	中	少			
6月中旬	本年	10	0	0	0	0	0	0	
	前年	7	0	0	0	14.3	14.3	0.6	
	平年	12	0	0	0	1.4	1.4	0.1	

- 注) 1 発生程度：甚 寄生度76以上、多 同51～75、中 同26～50、少 同25以下
 2 調査地点：三沢市、おいらせ町、東北町、六ヶ所村

《この情報に関する問合せ先》

青森県病害虫防除所
 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
 担当：技師 齋藤三季